

豊島区財政状況のあらまし

昭48年度下半期分

発行 東京都豊島区役所 豊島区東池袋 1-18-1 ☎〔981〕1111 千 170

豊島区公告第50号

東京都豊島区財政状況の公表に関する条例の定めるところにより本区財政状況を次のとおり公表いたします。

昭和49年6月28日

東京都豊島区長 日比寛道

このお知らせは

区民の皆様には区の財政状況を公表することにより、行財政の民主的運営を図るための一手段としております。今回は、昭和48年度予算の3月31日現在における執行状況と、昭和49年度予算の概要をお知らせいたします。

1. 昭和48年度予算の執行状況

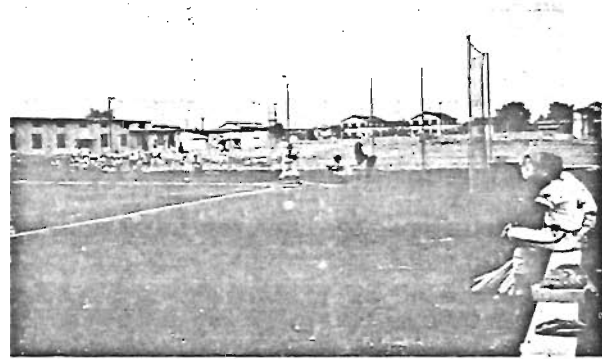
(1) 前回の公表後の補正予算の概要

昨年12月25日お知らせしました後の補正予算のおもなものは、下記のとおりです。

〔補正額〕 925,002千円 (単位 千円)

☆老人福祉法の施行経費追加額	8,222
☆心身障害者に対する福祉措置費追加額	19,838
☆老人医療費助成関係費追加額	72,907
☆福祉事業関係国庫及び都支出金返納金	17,999
☆学校用地借地料改定に伴う追加額	9,344
☆総合体育場グラウンド整備工事費	32,488
☆グラントハイツ整備工事費	8,849
☆千川小火災に伴う復旧工事費	5,050
☆保育所建設工事費追加額	26,896
☆学校プール建設工事費追加額	21,275
☆校舎改築工事費追加額	23,063
☆開発公社業務委託費追加額	29,958
☆福祉事務所建設費追加額	27,220
☆公共工事に係る特別措置費	98,838
☆緊急援護対策費	19,272
☆給与改定等に伴う職員人件費追加額	408,823
☆区議会議員等報酬改定に伴う追加額	18,221

以上是一般会計分ですが、このほか国民健康保険会計では、療養給付費保険者負担金等224,263千円が追加補正され、また、公益質屋会計では、職員関係経費が12千円追加補正されています。



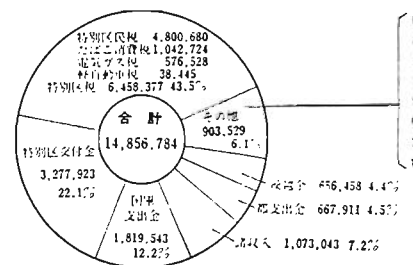
—整備されたグラントハイツ跡地仮設運動場—

(2) 一般会計予算の規模および経費の目的別分類

昭和48年度の最終予算は、下図のようになります。

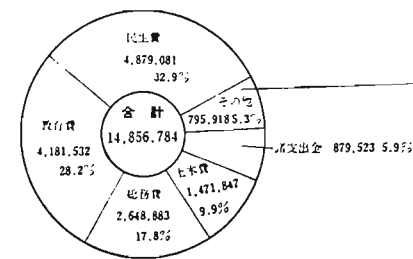
—歳入—

(単位千円)



自動車重量課税交付金	52,113	0.4%
自動車取得税交付金	189,256	1.3%
児童安全対策特別交付金	43,143	0.3%
分団会費負担金	61,835	0.4%
使用料及び手数料	136,494	0.9%
雑収入	5,007	0.0%
寄附金	2,681	0.0%
特別区債	413,900	2.8%

—歳出—



議会費	256,443	1.7%
児童経済費	386,398	2.6%
公債費	123,077	0.8%
予備費	30,000	0.2%

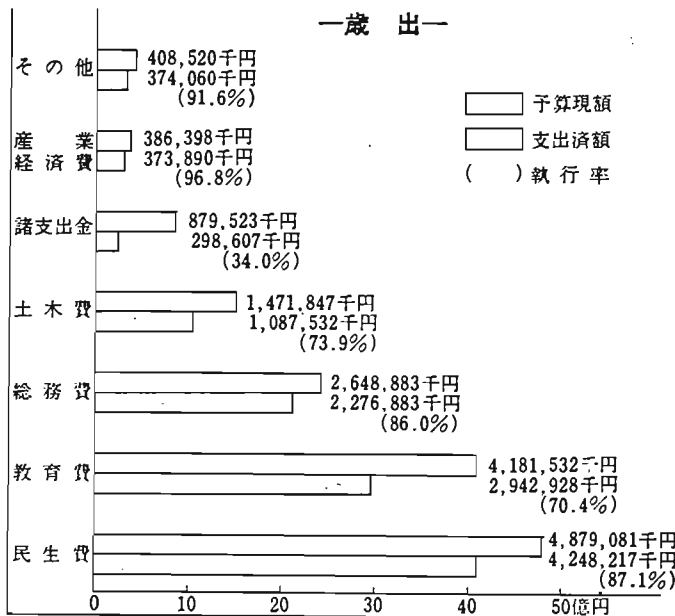
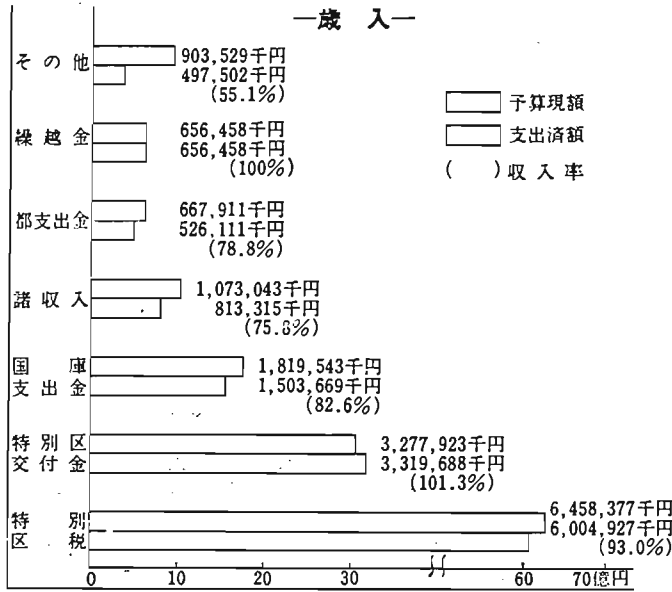
(3) 収入、支出の現況

昨年来の物価の高騰は、区民のみなさんの日常生活に困りしれない悪影響をおよぼし、このために、特に社会的に弱い立場におかれている方々への緊急援護対策として、19,272千円を補正予算に計上し執行いたしました。また、このほか、区行財政に対する影響も著しく、特に建築資材の高騰によって各種施設

の建設経費の補正を余儀なくされ、しかも、鋼材などの物不足は、工事の進行に大きな影響を与え、このため、福祉事務所、保育所、老人いこい室、社会教育会館などの施設の建設事業が昭和49年度に繰り越されています。それでは、次に、収入、支出の現況をお知らせいたします。(2頁に掲載)

昭和49年3月1日現在のものです。

◆ 一般会計



(4) 昭和48年度重点施策の実施状況

昭和48年度は、「街の緑化推進のための施策」、「老人の福祉増進のための施策」、「心身障害者の福祉増進のための施策」そして「区民の生命と健康を守るための施策」の4項目を重点施策と定め、これらを中心に区行政を執行してきました。前述したとおり、施設建設に工期の遅れがあるほかは、区行政は、当初計画したとおり執行できたといえます。それでは、この重点施策のうち、おもなものについてご説明いたします。

◇ 植樹帯の造成

池袋東口三越裏通りの両側歩道に、区の花「つつじ」の花だんを設置しました。その他、各公園には、区の木「染井ししの」を植えました。49年度は、池袋西口にも花だんを設置する予定です。

◇ 南池袋公園（旧雑司が谷公園）の植物公園化

右ページの写真（上）でわかるように、樹木の多い楽しい公園に生まれ変わりました。池袋駅からすぐ近くですので、おでかけください。

◇ 老人いこい室の開設

昨年、高松2丁目に開設になりました。娯楽室、談話室、療浴室などがあり、楽しくくつろげます。49年度には、池袋2丁目、南大塚2丁目にオープンされます。

◇ 千川こどもの家の開設

昨年9月、千川町2丁目に開設になりました。心身障害者の生活能力の開発と社会への適応性の増進をはかることを目的としています。

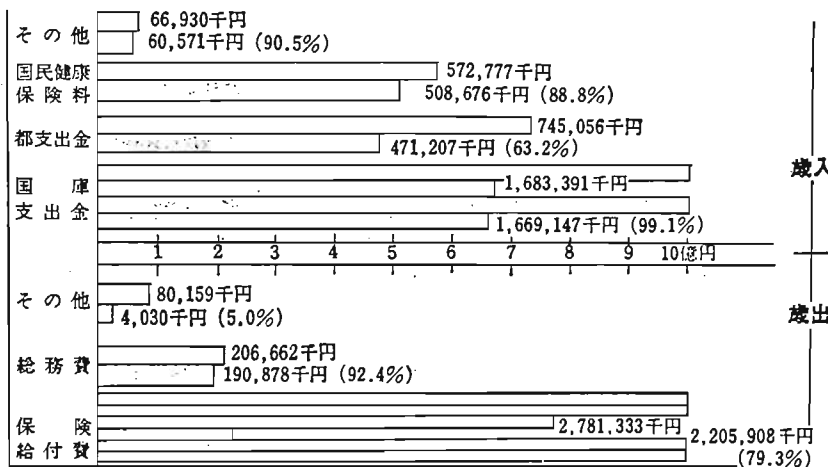
◇ 歩車道段差解消工事

歩道と車道の段差を解消し、車椅子の通行をしやすいようにします。必要箇所のすべてが49年度に解消されます。

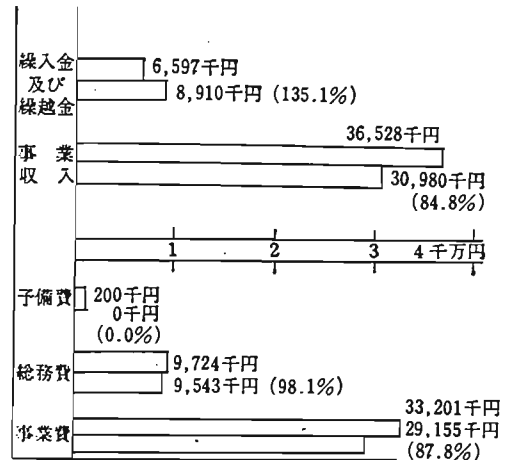
◇ 福祉事務所の建設

福祉行政の中核をなすともいえるべき、福祉事務所を、南大塚と要町地区に建設中です。完成された後は、現在区役所の中にある福祉事務所が東西に分割され、利用の便がよくなります。両福祉事務所とも49年度中にオープンする予定です。

◆ 特別会計 — 国民健康保険事業会計 —



— 公益質屋事業会計 —





—整備された南池袋公園—



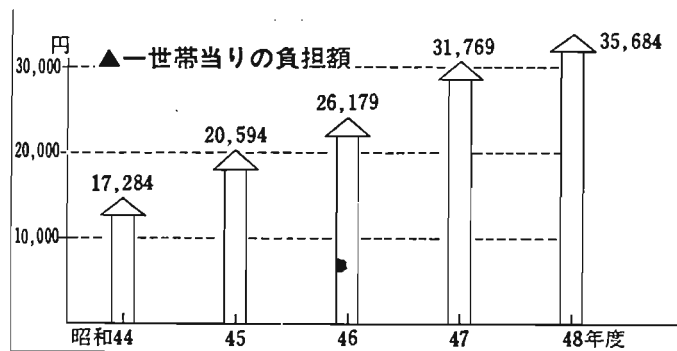
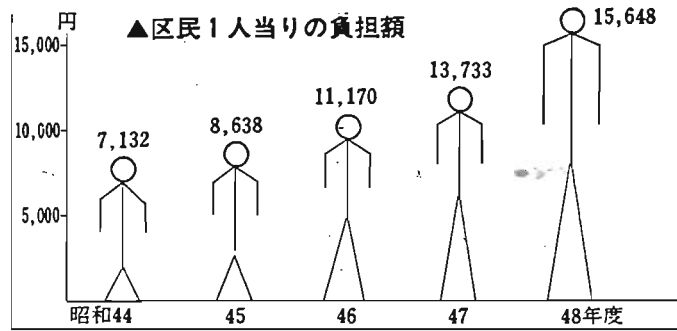
—高松ことぶきの家で版画を楽しむ老人のかたがた—

(5) 公債の現在高

区民のみなさんが、よりよい生活を送れるよう、毎年度多額の財政支出をしています。これにあてる収入は、原則として現時点の納税者でありますみなさんが納める区民税などですが、学校や保育所の建設、公園用地の取得など一度に多額の支出をしたり、しかも、それが後年度長きにわたって利用される場合には、これらにあてる経費は、将来の納税者に負担していただき、世代間の負担の公平をはかった方が適当なときがあります。このようなときに発行される公債（区債）の昭和49年3月30日現在の発行残高は、下記のとおりです。

借入先	教育事業	土木事業	民生事業	合計
市中銀行	1,459,100	159,000	218,600	1,836,700
政府資金	168,566	—	15,079	183,645
合計	1,627,666	159,000	233,679	2,020,345

(7) 特別区民税の負担状況



—雑司が谷3丁目、教育会館建設予定地—

(8) 一時借入金現在の現在高

一時借入金とは、区が事業をおこなっていくさいに、一時的に収入と支出が不均衡となり、支払いのための現金に不足を生じることがありますが、このようなときに市中銀行等から借り入れる現金をいいます。豊島区においては、幸いに収支の均衡がとれ、昭和49年3月30日現在借入金はありません。

(6) 区有財産の状況

区がいろいろな仕事をおこなうために使用する財産や、区民のみなさんの利用に供される財産は下図のとおりです。

区民1人あたり	土地	建物	工作物	物品	有価証券
75,514円					
合計	500,621㎡	270,236㎡	1,768件	68,242件	446件
23,311,969千円	11,767,265千円	8,529,743千円	1,081,135千円	1,921,475千円	12,351千円

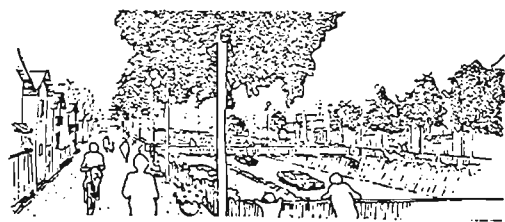
2. 昭和49年度予算の概要

(1) 予算編成方針

昭和49年度の予算編成の基本的な考え方は、昨年来の経済状況の急激な変動に対応していくために、その影響をもっとも強く受ける社会的に弱い立場にあるかたがたの福祉増進を区行政の中心とすることにあります。そのための施策として、5項目を最重点に、予算の編成をおこないました。なお、このほか、小中学校の木造校舎の全校鉄筋化については、当初計画どおり、今年度完了するよう予算措置をしています。

(2) 今年度の重点施策

▲区民の生活を支援する施策	212,251万円
中小商工業融資	44,227
生活緊急援護対策	3,000
生業資金の貸付	3,544
応急小口資金の貸付	507
奨学基金による援助	328
生活困難者夏期成木見舞	1,174
▲老人の福祉を増進する施策	89,961万円
老人就老対策	2,048
高齢者国民年金保険料の特別貸付	1,293
老人福祉電話設置	694
老人友愛訪問	315
老人クラブへの助成	1,480
敬老祝品等の補助	1,582
老人健康診査の拡充	1,413
▲心身障害者の福祉を増進する施策	13,068万円
重度精薄児学級の開設運営	246
情緒障害児学級の開設運営	1,233
心身障害児教育相談の拡充	280
特殊学級の運営	205
千川こどもの家の管理運営	861
さくらの家の管理運営	179
点字講習会等心身障害者団体育成	167
肢体不自由者対策	220
▲街の緑化を推進する施策	15,236万円
苗木の配付	203
緑陰道路、植樹帯の設置	3,894
誕生の森、誕生記念植樹	126
学校外壁の生垣化、街路の緑化	1,281
公園、児童遊園の新設	91,360
公共施設の緑化	264
▲震災予防対策を強化する施策	7,866万円
地域防災組織の育成	500
応急備蓄品の購入	500
防災訓練の実施	301
備蓄倉庫消防水利の建設	5,728



(3) 各会計予算の規模および経費の目的別分類

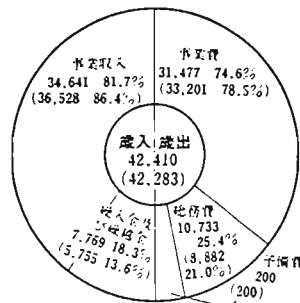
◆一般会計

一歳入	16,886,584 (12,842,370)	一歳出	16,886,584 (12,842,370)
特別区税	7,600,293 (45.0%) (6,350,276 (49.6%))	民生費	6,124,350 (36.3%) (4,475,784 (34.9%))
特別区民税	5,948,370 (35.2%)	教育費	4,673,797 (28.3%) (3,606,374 (28.1%))
特別区小税	35,275 (0.2%)	総務費	2,991,419 (17.7%) (2,305,356 (17.9%))
たばこ消費税	1,109,661 (6.6%)	土木費	1,445,276 (8.6%) (1,273,438 (9.9%))
電気料金	506,787 (3.0%)	その他	1,451,142 (8.5%) (1,181,418 (9.2%))
特別区交付金	4,129,501 (24.5%) (2,574,717 (20.1%))	国庫支出金	2,223,616 (13.1%) (1,628,237 (12.6%))
国庫支出金	2,223,616 (13.1%) (1,628,237 (12.6%))	道県支出金	1,628,237 (9.6%) (1,042,532 (8.2%))
道県支出金	1,628,237 (9.6%) (1,042,532 (8.2%))	その他	1,493,918 (8.8%) (1,159,818 (9.1%))

※ 単位千円()は昭和48年度	
自営事業補助交付金	88,801 0.5% (50,290 0.4%)
交通安全対策特別交付金	43,143 0.3% (36,821 0.3%)
分限基金交付金	82,517 0.5% (60,982 0.5%)
特別区民税	142,602 0.8% (138,016 1.1%)
国庫支出金	791,358 4.7% (607,582 4.7%)
道県支出金	56,363 0.3% (5,007 0.0%)
国庫交付金	2,111 0.0% (2,281 0.0%)
道県交付金	- (80,000 0.6%)
自営事業補助交付金	286,723 1.7% (188,739 1.5%)
歳入	277,923 1.6% (237,084 1.8%)
歳出	337,320 3.2% (381,300 3.0%)
歳入	304,389 1.8% (123,077 1.0%)
歳出	381,410 2.3% (409,957 3.2%)
歳入	50,000 0.3% (20,000 0.2%)

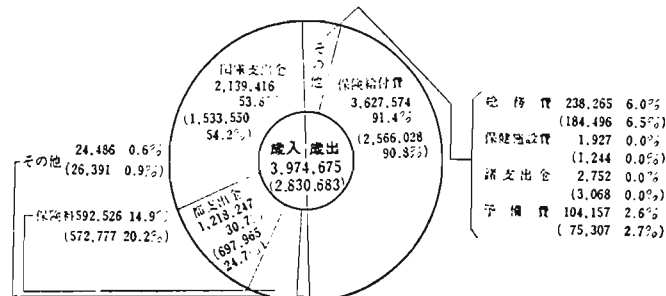
◆公益質屋事業会計

<単位 千円>



◆国民健康保険事業会計

<単位 千円>



昭和48年度予算の執行状況と昭和49年度予算の概要をお知らせしました。200億円を越す膨大な予算ですので、詳細におたる説明が大変難しくなりましたが、広報紙などを利用し、できる限り、行財政の状況をお知らせする所存です。区民のみなさまにおかれましても、知りたいことや疑問がありましたら、お気軽におたずねください。

総務部財務課財政係 内線225